



ENTRUST

# nShield Monitor

## 分散したHSMの統合監視

### ハイライト

- すべてのnShieldハードウェア・セキュリティ・モジュール (HSM) に対して24時間365日の可視性を提供
- パフォーマンスのボトルネックを特定して容量計画を改善
- 包括的なアラートにより潜在的な問題への迅速な対応が可能
- 重要なデータを取得する際にHSMへの物理的なアクセスが不要
- 既存のHSMハードウェアおよびソフトウェア構成とシームレスに統合

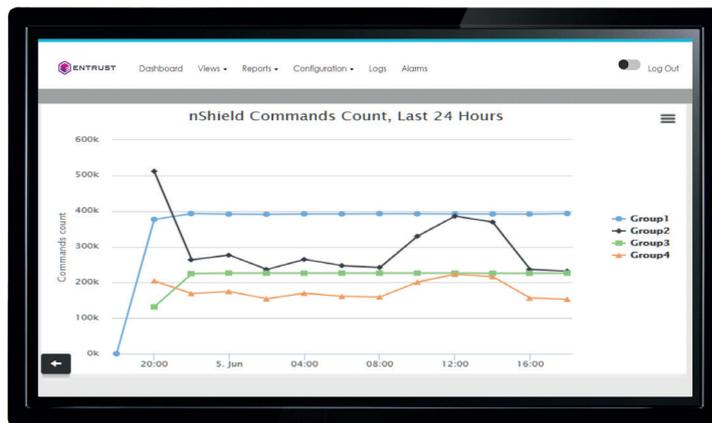
nShield Monitorは、包括的なHSM監視プラットフォームです。運用チームは、分散したデータセンターに存在するものを含め、すべてのnShield HSMのステータスを24時間365日可視化することができます。このソリューションを使用すると、セキュリティチームはHSMを効率的に検査し、セキュリティ、構成、使用に関する潜在的な問題が、ビジネスに不可欠なインフラストラクチャを危険にさらす可能性があるかどうかを即座に見つけることができます。

### 一元監視機能

- すべてのHSMの使用率統計を1分ごとに更新
- ユーザ定義のしきい値に基づいて一連の警告を提供
- 独立したユーザ定義のしきい値に基づいて重要なアラートを配信
- 詳細分析の期間をユーザが定義可能 (過去1時間、24時間、7日、30日、またはカスタム)
- Eメール、SNMP、リモートsyslog サーバを介して警告とアラームを配信

### HSMの互換性

- Security Worldソフトウェア v12.40以上搭載の nShield Edge、Solo+、Solo XC、Connect+、Connect XC



# nShield Monitor

## 役割ベースのアクセス制御

- 管理者、グループマネージャー、監査役の3つの異なる役割をサポート
- 明確な職務分離をサポートする、各役割に適用可能な個別の一連のタスク
- nShield Monitorシステム全体の構成と管理に関するセキュリティを強化
- 管理者が展開を管理
- グループマネージャーがHSMの監視を制御
- 監査役がデータとレポートを確認

## ソリューションのコンポーネント

- nShield Monitorは、Open Virtual Appliance (OVA) 形式とMicrosoft Hyper-V形式で利用可能
- Webベースの管理インターフェイスとコマンドラインインターフェイス (CLI)
- Firefox、Internet Explorer、Chromeブラウザのサポート
- 最大500のHSMをサポートする柔軟なエンドポイントライセンスメカニズム

## 仮想アプライアンスの最小仕様

- 2コアCPU × 2
- 8GB RAM
- シンプロビジョニングされたハードドライブ
- ハイパーバイザーと互換

- OVAは、次の仮想プラットフォームにインストールできます。
  - vSphere ESXi 6.0、ESXi 6.5
  - VMware Workstation 12、14
  - VMware Fusion 10
  - Oracle VirtualBox 6.0
- Hyper-Vイメージは、次の仮想プラットフォームにインストールできます。
  - Microsoft Hyper-V、Azure

## セキュリティ

- セッション確立の一部として、nShield Monitor 認証にクライアントブラウザを提供するWebサーバ証明書管理
- 管理者およびグループマネージャーの役割と責任の安全な分離
- 強力なパスワードポリシー：有効期限と自動ログアウト期限の制御
- 認証とプライバシーのためのアルゴリズムの選択
- nShieldモニターからHSMへの接続にSNMP v3を使用

## 詳細

Entrust nShield HSMの詳細については、[entrust.com/ja/HSM](https://www.entrust.com/ja/HSM)をご覧ください。アイデンティティ、アクセス、通信、データ向けのEntrustのデジタルセキュリティソリューションの詳細については、[entrust.com/ja](https://www.entrust.com/ja)をご覧ください。

詳細は下記URLをご覧ください。

[entrust.com/ja/HSM](https://www.entrust.com/ja/HSM)

